

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
チーム医療演習	3年次	必修	演習	1単位（30時間）	金子 博司 ※
授 業 概 要					
<p>医療技術の高度化・専門化が急速に進んでいること、また、疾病構造や人口構造も大きく変化しつつあることから、医療は複数の医療専門職でカバーしなければその実施は困難な状況といえる。さらに、医療に対する社会のニーズも大きく変化してきており、単に病気を治すばかりではなく、どのように診断・治療が行われるかというプロセスや心理的、倫理的、社会的な側面も含めた対応が必要になるなど、医療の質が大きく問われている。このように患者を中心にした良質の医療を実践するためには、多種類の医療専門職の協働（チーム医療）が不可欠であり、そのための優れた人材の育成が急務である。</p> <p>北里大学は薬学部、医学部、看護学部、医療衛生学部の医療系4学部及び保健衛生専門学院、看護専門学校の2専門学校を擁し、14職種に及ぶ専門医療人を育成している。また、北里大学病院、北里研究所病院、北里大学メディカルセンターの3附属病院との緊密な連携のもとに医療系学部等の教育が行われるなど、チーム医療教育に最適な環境下にある。これら本学の特性を生かし、学部間及び学部・病院間の教育連携によるチーム医療教育プログラムを平成18年度から開始し、学生に他職種の知識・技術職能等を理解させ、職種間の相互理解と連携、協働できる能力や患者を総合的に診る能力を身につけさせる試みをスタートしたが、より充実した教育プログラムを展開する。</p>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・患者の診療過程を理解し、そこに携わる職種を列挙できる。 ・各職種の専門性、役割及び責任を相互に関連づけて説明できる。 ・チームで取組むべき事例を挙げ、職種毎に問題点を明確化し、自らできることややるべきことを列挙できる。 ・チーム医療とは何かを討議する。 ・チーム医療の目標を説明できる。 ・チームにおける患者の役割を説明できる。 ・チーム医療の立場にたって、医療を考えることができる。 ・チームの構成員とコミュニケーションできる。 					
実務経験のある教員					
金子 博司：病院での臨床経験を踏まえ、チーム医療に携わる臨床検査技師について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-10	チームディスカッション：疾病の原因、疾病の症候、疾病の経過と転帰、患者心理				金子 博司 ※ ファシリテータ
11-15	発表会				
学 習 方 法					
チームに与えられたテーマをもとにした協同学習					
評 価 方 法					
グループ発表（100%）により評価する。					
先 修 科 目					
基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目					
教科書、参考書					
配付資料					